

一般社団法人ビブリオスタイル 2022年度事業報告書



- [第1章 2022年度（第5期 2022年4月1日～2023年3月31日）決算報告](#)
 - [はじめに](#)
 - [2022年度貸借対照表](#)
 - [2022年度正味財産増減計算書](#)
 - [2022年度収支計算書](#)
- [第2章 2022年度（第5期 2022年4月1日～2023年3月31日）事業報告](#)
 - [はじめに](#)
 - [次期への課題とその対処](#)
 - [理事](#)

第1章 2022年度（第5期 2022年4月1日～2023年3月31日）決算報告

はじめに

第1章として過去と比較しながら決算内容を報告し、それを踏まえつつ第2章として今期の事業内容を振り返る。

2022年度貸借対照表

今期末（2023年3月31日）現在における資産の保有状況（貸借対照表）を以下に示す。なお、単位は円である。

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	493,367	1,180,342	-686,975
他流動資産	211,750	1,058,750	-847,000
流動資産合計	705,117	2,239,092	-1,533,975
2 固定資産			
(1) その他固定資産			
創立費	113,050	113,050	0
その他固定資産合計	113,050	113,050	0
固定資産合計	113,050	113,050	0
資産合計	818,167	2,352,142	-1,533,975
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	31,139	31,139	0
役員借入金	4,806,561	4,806,561	0
買掛金	11,000	11,000	0
未払法人税等	20,000	20,000	0
流動負債合計	4,868,700	4,868,700	1,031,000
負債合計	4,868,700	4,868,700	1,031,000
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	-4,050,533	-2,516,558	-1,533,975
正味財産合計	-4,050,533	-2,516,558	-1,533,975
負債及び正味財産合計	818,167	2,352,142	-1,533,975

1年以内に回収できる資産を流動資産という。

2022年度正味財産増減計算書

次に、今期中（2022年4月1日から2023年3月31日）のお金の使い方や売上の明細がわかる、正味財産増減計算書を見てみよう。これも単位は円である。

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①事業収益	(3,235,750)	(6,267,250)	(-3,031,500)
事業収益	63,235,750	6,267,250	-3,031,500
②受取寄付金	(148,498)	(116,546)	(31,952)
受取寄付金	148,498	116,546	31,952
③雑収益	(10)	(6)	(4)
受取利息	10	6	4
経常収益計	3,384,258	6,383,802	-2,999,544
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業経費	(668,733)	(325,918)	(342,815)
事) 旅費交通費	1,676	0	1,676
事) 通信運搬費	1,848	940	908
事) 消耗品費	204	22,000	-21,796
事) 支払手数料	461,405	97,624	363,781
事) 支払報酬料	198,000	198,000	0
事) 新聞図書費	5,600	7,354	-1,754
事業費計	668,733	325,918	342,815
② 管理費			
管) 業務委託費	4,229,500	5,175,500	-946,000
管理費計	4,229,500	5,175,500	-946,000
経常費用計	4,898,233	5,501,418	-603,185
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,513,975	882,384	-2,396,359
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-1,513,975	882,384	-2,396,359
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0

科目	当年度	前年度	増減
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-1,513,975	882,384	-2,396,359
税引前当期一般正味財産増減額	-1,513,975	882,384	-2,396,359
法人税、住民税及び事業税	20,000	20,000	0
当期一般正味財産増減額	-1,513,975	862,384	-2,396,359
一般正味財産期首残高	-2,516,558	-3,378,942	862,384
一般正味財産期末残高	-4,050,533	-2,516,558	-1,533,975
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	-4,050,533	-2,516,558	-1,513,975

2022年度収支計算書

第1章の終わりとして、今期中（2022年4月1日から2023年3月31日）における、予算額と決算額を比較した収支計算書を見よう。ただし、当法人は予算を策定していないので、形式的なものに留まり、前節の正味財産増減計算書と実質的に同じ内容になる。なお、これも単位は円である。

科目	予算額	決算額	差異	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①事業収益	(0)	(3,235,750)	-3,235,750	
事業収益		3,235,750	-3,235,750	
②受取寄付金	(0)	(148,498)	(-148,498)	
受取寄付金		148,498	-148,498	
③雑収益	(0)	(10)	(-10)	
受取利息	0	10	-10	
経常利益計	0	6,383,802	-6,383,802	
(2) 経常費用				
① 事業費				
事業経費	(0)	(668,733)	-668,733	
事) 旅費交通費		1,676	-1,676	
事) 通信運搬費		1,848	-1,848	

科目	予算額	決算額	差異	備考
事) 消耗品費		204	-204	
事) 支払手数料		461,405	-461,405	
事) 支払報酬料		198,000	-198,000	
事) 新聞図書費		5,600	-5,600	
事業費計	0	668,733	-668,733	
② 管理費				
管) 業務委託費		4,229,500	-4,229,500	
管理費計	0	4,229,500	-4,229,500	
経常費用計	0	4,898,233	-4,898,233	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	-1,513,975	-1,513,975	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	-1,513,975	1,513,975	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	-1,513,975	1,513,975	
税引前当期一般正味財産増減額	0	-1,513,975	1,513,975	
法人税、住民税及び事業税	0	20,000	-20,000	
当期一般正味財産増減額	0	-1,513,975	1,513,975	
一般正味財産期首残高	0	-2,516,558	2,516,558	
一般正味財産期末残高	0	-4,050,533	4,050,533	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	0	-4,050,533	4,050,533	

第2章 2022年度（第5期 2022年4月1日～2023年3月31日）事業報告

はじめに

次期への課題とその対処

理事

- [村上真雄 \(Shinyu Murakami\)](#)〈代表理事、設立時社員〉
- [リボアル・フロリアン \(Florian Rivoal\)](#)〈理事、設立時社員〉
- [ヨハネス・ウィルム \(Johannes Wilm\)](#)〈理事、設立時社員〉
- [小形克宏 \(Katsuhiro Ogata\)](#)〈理事、2020年1月21日より〉